

Wi-Fi Ethernet コンバータ



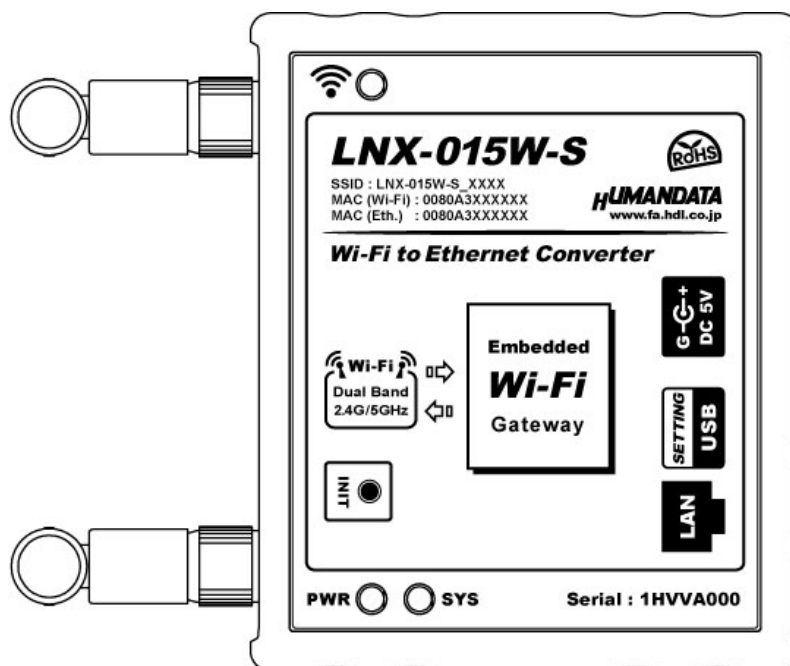
LNX-015W-S

LNX-015W-P

LNX-015W-24V

ユーザーズマニュアル

Ver.1.0



ヒューマンデータ

目 次

I	はじめに.....	1
I	ご注意.....	1
I	電波に関するご注意.....	2
I	改訂記録.....	2
1.	製品の内容について.....	2
2.	製品概要.....	3
3.	各部の名称.....	4
3.1.	LNX-015W-S : Wi-Fi Ethernet コンバータ.....	4
3.2.	LNX-015W-P : Wi-Fi Ethernet コンバータ (PoE 対応)	5
3.3.	LNX-015W-24V : Wi-Fi Ethernet コンバータ (ワイド電源)	6
4.	仕様.....	7
4.1.	LNX-015W シリーズ 共通仕様.....	7
4.2.	LNX-015W-S Wi-Fi Ethernet コンバータ.....	8
4.3.	LNX-015W-P Wi-Fi Ethernet コンバータ (PoE 対応)	8
4.4.	LNX-015W-24V Wi-Fi Ethernet コンバータ (ワイド電源)	8
4.5.	付属 AC アダプタ仕様.....	8
4.6.	別売りアクセサリ.....	9
4.7.	電源.....	10
5.	初期化方法.....	10
6.	接続例	11
7.	本体設定	12
7.1.	有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (端末モード、IP 固定)	14
7.2.	有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (端末モード、IP 自動割付)	18
7.3.	有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (アクセスポイントモード、IP 固定)	21
7.4.	有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (アクセスポイントモード、IP 自動割付)	24
7.5.	LNX-015W 2 台を使用した Wi-Fi Ethernet ブリッジ	27
8.	サポートページ.....	33
9.	添付資料.....	33
10.	お問い合わせについて.....	33

1 はじめに

この度は LNX-015W シリーズ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機は有線 LAN を無線 Wi-Fi に変換できる Ethernet コンバータです。どうぞ活用ください。

※Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

1 ご注意

 禁止	1 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。 宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
	2 水中、高温度の場所での使用はご遠慮ください。
	3 腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの使用はご遠慮ください。
	4 基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れないでください。
	5 定格を越える電圧を加えないでください。
 注意	6 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
	7 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	8 本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
	9 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	10 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。
	11 発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
	12 ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
	13 静電気にご注意ください。

Ⅰ 電波に関するご注意

本製品に搭載している Wi-Fi デバイスは、電波法に基づき、個々に工事設計認定(技術適合証明)を取得済です。そのため無線免許は必要ありません。日本国内でのみ使用可能です。

※各国の電波法の認証が必要なため、海外では使用できません。

適切に使用いただくために、以下の点に注意してください。

- ㊦ 本製品は 2.4GHz 帯域、5GHz 帯域の電波を使用しており、その周波数帯では、電子レンジや産業・科学・医療機器のほか、他の同様の無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体認識用の構内無線局、免許を要しない特定省電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。他の無線局と電波干渉が発生した場合は、使用帯域、チャンネルを変更するか、使用する場所を変更するか、製品の運用を停止してください。
- ㊦ 付属のアンテナ以外を使うと電波法の認証が適用されません。
- ㊦ 本製品は他社製品との Wi-Fi 接続が可能ですが、すべての製品の接続を保証するものではありません。
- ㊦ 無線 LAN の電波状況や伝送距離、伝送速度は、建物や壁、設備機器などの周辺環境により大きく変動します。
- ㊦ 接続不良や速度低下を避けるため、金属板の近くには設置しないこと、また製品同士および他の Wi-Fi 機器とは 1m 以上の間隔を空けて設置してください。
- ㊦ 無線 LAN のセキュリティ対策およびパスワードの管理、変更は利用者で行って下さい。

Ⅰ 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2025/04/18	1.0	・初版

1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

Wi-Fi Ethernet コンバータ	1
LNX-015W-S、LNX-015W-P、LNX-015W-24V のいずれか	
AC アダプタ (DC5V)	1 *1
ミニ USB ケーブル (1.0m)	1
アプリケーション CD	1 *2
マニュアル (本書)	1 *2
ユーザー登録のご案内 (はがきサイズ)	1 *2

*1 LNX-015W-24V には付属していません

*2 オーダー毎に各1部の場合があります。(ご要望により追加請求できます)

2. 製品概要

LNx-015W シリーズは有線 LAN を無線 Wi-Fi に変換できる Ethernet コンバータです。デュアルバンド (2.4GHz/5GHz) IEEE 802.11a/b/g/n の無線規格をサポートしているため、さまざまな Wi-Fi 環境下で利用可能です。10/100/1000BASE-T 対応の有線 LAN 対応機器を Wi-Fi 化する目的などにご利用いただけます。



LNx-015W シリーズは電源供給の仕様が異なる 3 型をラインナップしています。電源仕様の詳細は「4.7. 電源」の項をご参照ください。

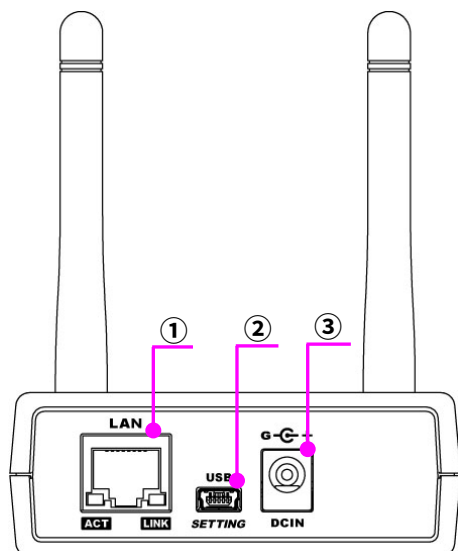
- ・LNx-015W-S : Wi-Fi Ethernet コンバータ
- ・LNx-015W-P : Wi-Fi Ethernet コンバータ (PoE 対応)
- ・LNx-015W-24V : Wi-Fi Ethernet コンバータ (ワイド電源)

IP アドレスや Wi-Fi の接続設定などは、弊社オリジナルの設定ツール「LNx SETTING TOOL」を使用することで、USB 経由で簡単に書き込むことができます。設定データのバックアップやインポートにも対応しており、複数台の機器を順次設定する場合でも、迅速に作業を進めることが可能です。詳細は「7. 本体設定」の項をご参照ください。

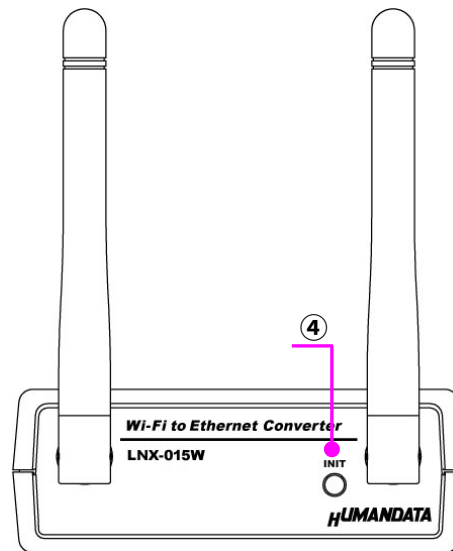
3. 各部の名称

3.1. LNX-015W-S : Wi-Fi Ethernet コンバータ

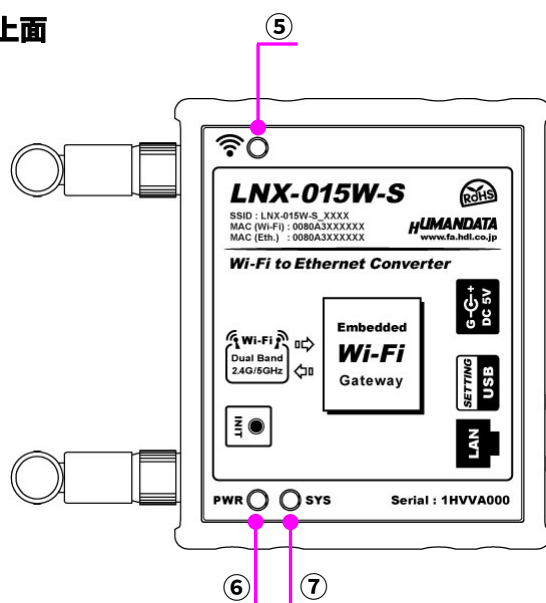
Ethernet 側パネル



アンテナ側パネル



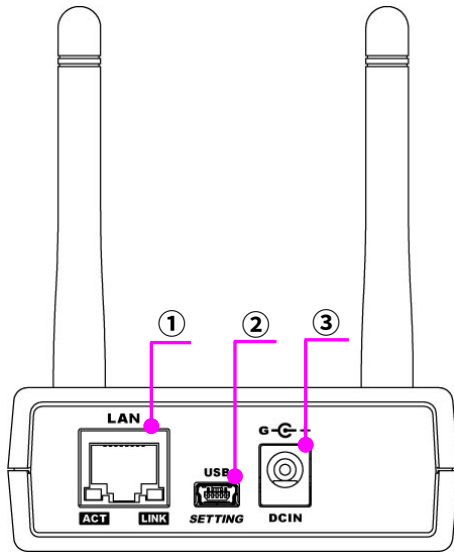
上面



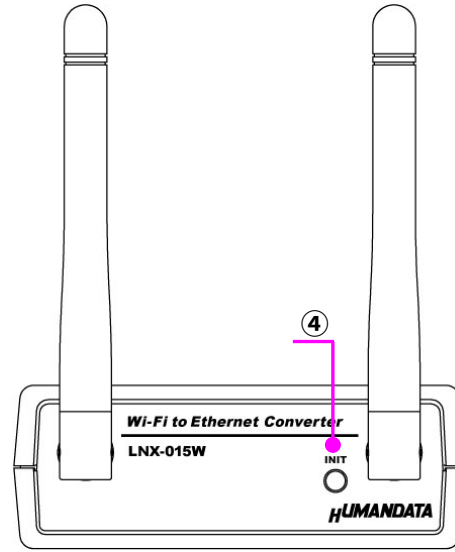
番号	名称	内容
①	RJ45 コネクタ	LAN ケーブルを接続 ACT: アクティブ LED (緑) 送受信時に点灯 LINK: リンク LED (黄) LAN のリンク確立時に点灯
②	mini-B タイプ USB コネクタ	本機設定用
③	DC5V 電源入力	付属 AC アダプタを接続(センタープラス)
④	初期化ボタン	INIT: 5 秒長押しで設定が初期化されます
⑤	アンテナマーク LED (赤)	端末モードで動作中に他のアクセスポイントや Wi-Fi 機器との接続がアクティブのときに点灯します
⑥	PWR LED (赤)	電源が供給されているときに点灯します
⑦	SYS LED (赤)	電源投入後の立ち上がり、再起動(リブート)時に点滅します 使用準備が完了したときに点灯します

3.2. LNX-015W-P : Wi-Fi Ethernet コンバータ (PoE 対応)

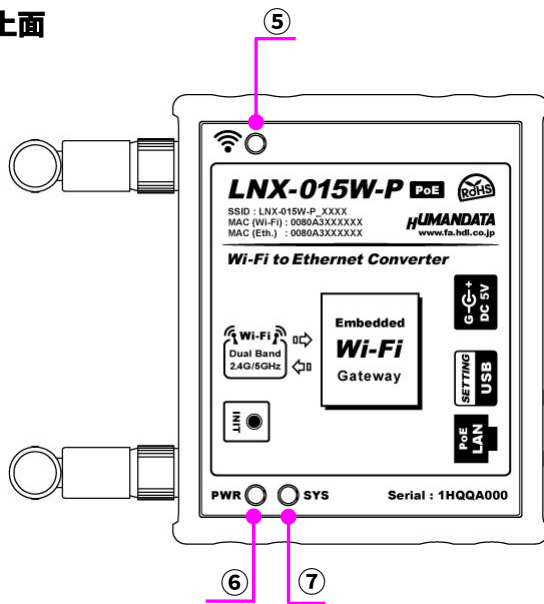
Ethernet 側パネル



アンテナ側パネル



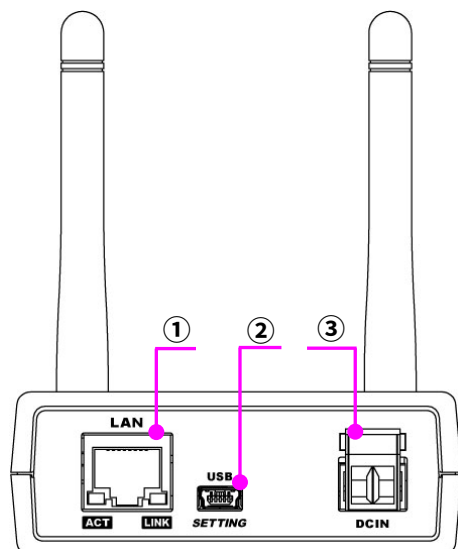
上面



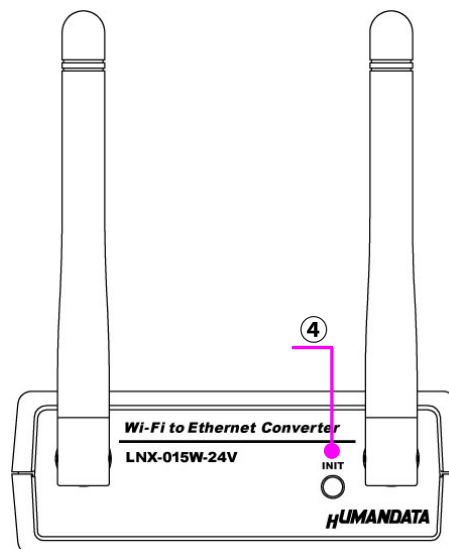
番号	名称	内容
①	RJ45 コネクタ	LAN ケーブルを接続 (PoE 給電可能) ACT: アクティブ LED (緑) 送受信時に点灯 LINK: リンク LED (黄) LAN のリンク確立時に点灯
②	mini-B タイプ USB コネクタ	本機設定用
③	DC5V 電源入力	付属 AC アダプタを接続(センタープラス) PoE 給電時は接続不要
④	初期化ボタン	INIT: 5 秒長押しで設定が初期化されます
⑤	アンテナマーク LED (赤)	端末モードで動作中に他のアクセスポイントや Wi-Fi 機器との接続がアクティブのときに点灯します
⑥	PWR LED (赤)	電源が供給されているときに点灯します
⑦	SYS LED (赤)	電源投入後の立ち上がり、再起動(リブート)時に点滅します 使用準備が完了したときに点灯します

3.3. LNX-015W-24V : Wi-Fi Ethernet コンバータ (ワイド電源)

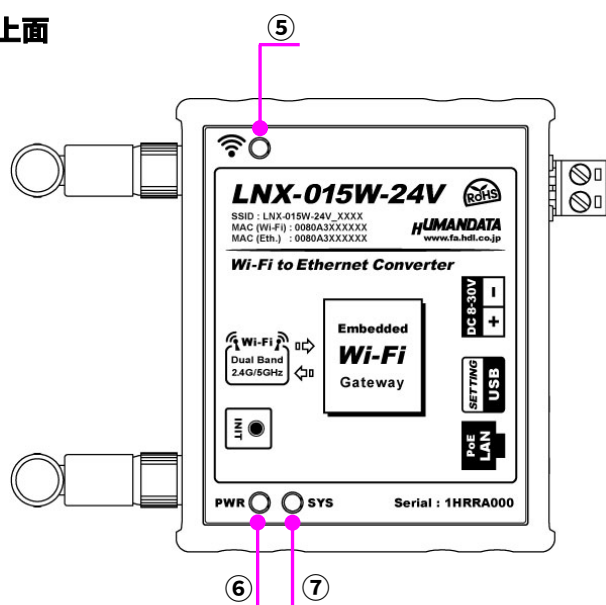
Ethernet 側パネル



アンテナ側パネル



上面



番号	名称	内容
①	RJ45 コネクタ	LAN ケーブルを接続 ACT: アクティブ LED (緑) 送受信時に点灯 LINK: リンク LED (黄) LAN のリンク確立時に点灯
②	mini-B タイプ USB コネクタ	本機設定用
③	電源コネクタ	DC8~30V 供給
④	初期化ボタン	INIT: 5 秒長押しで設定が初期化されます
⑤	アンテナマーク LED (赤)	端末モードで動作中に他のアクセスポイントや Wi-Fi 機器との接続がアクティブのときに点灯します
⑥	PWR LED (赤)	電源が供給されているときに点灯します
⑦	SYS LED (赤)	電源投入後の立ち上がり、再起動(リブート)時に点滅します 使用準備が完了したときに点灯します

4. 仕様

4.1. LNX-015W シリーズ 共通仕様

項目		内容	備考
Wi-Fi	インターフェース	IEEE 802.11 a/b/g/n 準拠 デュアルバンド 2.4GHz / 5GHz	
	セキュリティ	WPA/WPA2-PSK CCMP と TKIP の暗号化	
	周波数レンジ	2.412～2.484GHz (20MHz チャンネル) 5.18～5.845GHz (20/40MHz チャンネル)	
	伝送速度	IEEE 802.11 a/b/g : 54Mbps IEEE 802.11 n : MCS7	
	変調方式	IEEE 802.11 a/g/n : OFDM 方式 IEEE 802.11 b : DSSS 方式	
	送信レベル	IEEE 802.11a : 15±2 dBm IEEE 802.11b : 17±2 dBm IEEE 802.11g : 15±2 dBm IEEE 802.11n (2.4GHz) : 15±2 dBm IEEE 802.11n (5GHz) : 13±2 dBm	屋内目安: 10m 程度
	通信プロトコル	DHCP クライアント、サーバ IPv4 の TCP/IP、UDP/IP、ARP、ICMP 自動 IP、DNS、SNMP v1/v2	
	同時接続台数	4 台	マルチ接続対応
Ethernet	インターフェース	IEEE 802.3 MAC、10BaseT/100BaseTX	
	通信プロトコル	DHCP クライアント、サーバ IPv4 の TCP/IP、UDP/IP、ARP、ICMP 自動 IP、DNS、SNMP v1/v2	
	同時接続台数	4 台	マルチ接続対応
	LAN コネクタ	RJ45	ESD 保護 ±11KV 絶縁 (1500Vrms 以上)
本体設定用 USB コネクタ		mini-B タイプ メス	
本体設定方法		専用アプリケーション : LNX SETTING TOOL 対応 OS : Windows 11/10	Web ブラウザからの 設定はオプション
動作温度範囲		-20～60℃	結露等なきこと AC アダプタは除く
動作湿度範囲		30～85% RH	
保存温度範囲		-20～60℃	
保存湿度範囲		30～85% RH	
質量		約 120g	本体のみ
外形寸法		69 x 82.5 x 30 [mm]	突起物含まず

※部品は互換性のものに変更になる場合があります

※サスペンド、スタンバイ、休止状態などの省電力機能には非対応です

4.2. LNX-015W-S : Wi-Fi Ethernet コンバータ

項目	内容	備考
型番	LNX-015W-S	
電源	DC5V 付属 AC アダプタから供給	
消費電流	300mA 以下	

4.3. LNX-015W-P : Wi-Fi Ethernet コンバータ (PoE 対応)

項目	内容	備考
型番	LNX-015W-P	
電源	DC5V 付属 AC アダプタ または PoE 機能により LAN コネクタから供給	PoE はパターン A とパターン B 両対応
消費電流	300mA 以下	

4.4. LNX-015W-24V : Wi-Fi Ethernet コンバータ (ワイド電源)

項目	内容	備考
型番	LNX-015W-24V	
電源	DC8～30V から供給	
電源コネクタ	着脱式端子台 2 極/5mm ピッチ	Molex 製 型式 39520-0002
消費電流	70mA 以下(DC24V 供給時)	

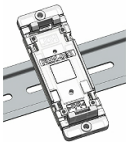
4.5. 付属 AC アダプタ仕様

項目	内容	備考
入力	AC100～240V 50/60Hz 0.45A	
出力	DC5V 2.0A	
プラグ	内径 2.1mm センタープラス	
適合ジャック	内径 2.1mm	
動作温度範囲	0～40℃	結露等なきこと
動作湿度範囲	10～90% RH	
保存温度範囲	-20～80℃	
保存湿度範囲	5～95% RH	
コード長	1.6m	
質量	約 70g	
外形寸法	46 x 37 x 22 [mm]	突起物含まず

※ 互換品と変更になる場合がございます

※ LNX-015W-24V には付属していません

4.6. 別売りアクセサリ

MODEL	画像	品名	備考
PEN-003		ねじ止め取付具 JAN: 4937920800709	
PEN-003-DIN		35mmDIN レール取付具 JAN: 4937920800716	35mm DIN レール対応
PEN-003-MG		マグネット取付具 JAN: 4937920801201	強力なネオジウムマグネット
RP-SMA-500		アンテナ延長ケーブル (500mm) JAN: 4937920801676	本製品 1 台に 2 本必要
RP-SMA-1000		アンテナ延長ケーブル (1000mm) JAN: 4937920801683	本製品 1 台に 2 本必要
RP-SMA-1500		アンテナ延長ケーブル (1500mm) JAN: 4937920801690	本製品 1 台に 2 本必要
AT-108		無線アンテナ (アンテナ長 約 108.5mm) JAN: 4937920801706	本製品 1 台に 2 本必要 製品付属品、交換用
AT-194		高感度無線アンテナ (アンテナ長 約 194mm) JAN: 4937920801713	本製品 1 台に 2 本必要

4.7. 電源

・LNX-015W-S

付属の AC アダプタから電源を供給します。

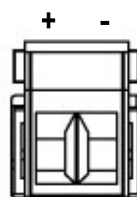
・LNX-015W-P

PoE 機能を搭載しているため、LAN ケーブルから電源を供給することができます。(PoE 対応 HUB などが必要) 付属の AC アダプタから電源を供給することも可能です。PoE はパターン A とパターン B の両方に対応しています。

・LNX-015W-24V

電源コネクタから DC8～30V を接続して電源を供給します。DC8～30V 電源用コネクタのピンアサインは下記の通りです。配線は、つなぎ込みの端子からなるべく密にツイストして接続してください。

記号	内容
+	DC 電源 +
-	DC 電源 -



DCIN

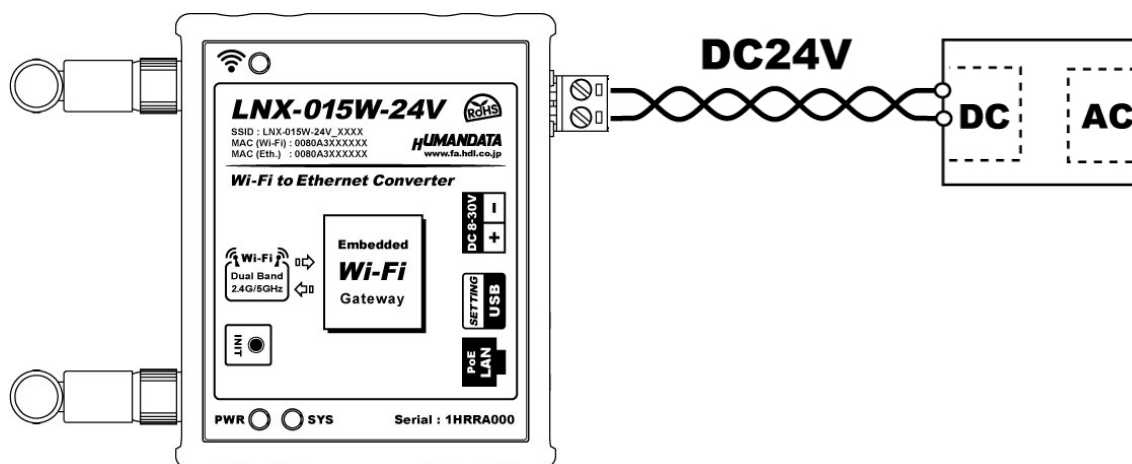
着脱式端子台 2 極/5mm ピッチ

Molex 製 39520-0002

適合電線:AWG30(0.05sq) ～ AWG12(3.5sq)

電線剥き線長さ:6.5mm

[DC24V を給電した場合の接続例]



5. 初期化方法

工場出荷時の設定に戻す場合は、下記の手順で初期化してください。

1. 本機の電源 LED (PWR)、システム LED (SYS) が点灯していることを確認します。
※電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は、システム LED (SYS) が点滅から点灯に変わるまで約 5 秒お待ちください。
2. アンテナ側パネルにある INIT (初期化) ボタンを細い棒状のもの (電気を通さない材質のもの、爪楊枝の先など) で約 5 秒間押し続けてください。システム LED が消灯したら放してください。初期化には約 10 秒かかります。システム LED が点滅から点灯に変わると初期化が完了します。

6. 接続例

[有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化(端末モード)]



LNX-015W の Ethernet 側に接続された有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化。ネットワーク内のルータのアクセスポイントを経由して PC と接続することができます

[有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化(アクセスポイントモード)]



LNX-015W の Ethernet 側に接続された有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化。製品内蔵のアクセスポイント機能を使ってタブレットや PC などと接続することができます

[LNX-015W 2 台を使用した Wi-Fi Ethernet ブリッジ接続]



既存の有線 LAN 対応機器同士の間 LNX-015W を 2 台接続し Wi-Fi に無線化

7. 本体設定

IP アドレスや Wi-Fi の接続設定などは、弊社オリジナルの設定ツール「LNX SETTING TOOL」を使用することで、USB 経由で簡単に書き込むことができます。設定データのバックアップやインポートにも対応しており、複数台の機器を順次設定する場合でも、迅速に作業を行うことが可能です。

USB は標準の CDC-ACM クラスとして動作するため、OS に標準で組み込まれているドライバー (Usbser.sys) が使用されます。

設定ツールは製品付属の CD に収録されており、製品の資料ページからもダウンロード可能です。本章では、基本的な設定の書き込み操作について説明します。各設定項目の詳細につきましては、製品付属の CD に収録されている「LNX シリーズ設定ツール (LNX SETTING TOOL) ユーザーズマニュアル」をご参照ください。



Ver3.8 の画面です

本機は、端末モード（インフラストラクチャーモード）またはアクセスポイントモード（アドホックモード）のいずれかで動作します。

端末モードでは、本機が Wi-Fi の端末（子機）として動作し、Wi-Fi ルータなどのアクセスポイントを経由して PC やタブレットなどと接続します。

アクセスポイントモードでは、本機内蔵のアクセスポイントに有線 LAN 対応機器が直接接続されます。

ハードウェアの準備としては、まず本機側面の設定用 USB ポートと PC を、付属の USB ケーブルで接続してください。AC アダプタが同梱されている LNX-015W-S および LNX-015W-P では、AC アダプタを接続して本機の電源を入れます。LNX-015W-24V については、端子台から DC8～30V の電源を供給してください。

なお、本機に LAN ケーブルが接続されている場合は、設定が完了するまで取り外しておいてください。

重要

有線 LAN と無線 Wi-Fi 間が接続（ブリッジ）中の場合、設定を書き込むことができません。
設定が完了するまで LAN ケーブルは取り外しておいてください。

以降の設定については、接続方法により下記から該当の章をご参照ください。

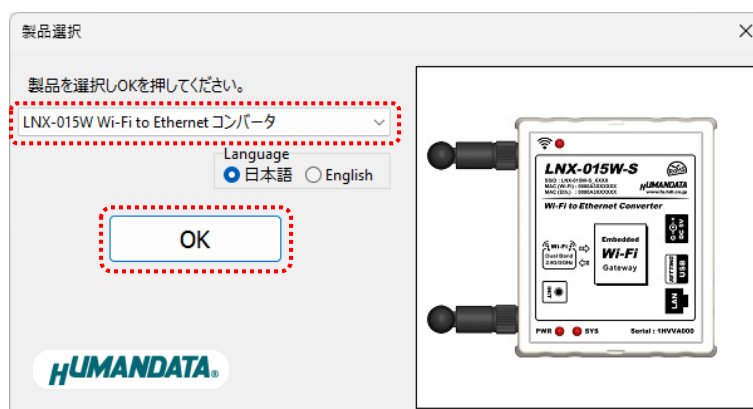
- ・ 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化（端末モード、IP 固定）
→ 「7.1 章」 14 ページへ
- ・ 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化（端末モード、IP 自動割付）
→ 「7.2 章」 18 ページへ
- ・ 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化（アクセスポイントモード、IP 固定）
→ 「7.3 章」 21 ページへ
- ・ 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化（アクセスポイントモード、IP 自動割付）
→ 「7.4 章」 24 ページへ
- ・ LNX-015W 2 台を使用した Ethernet Wi-Fi ブリッジ接続
→ 「7.5 章」 27 ページへ

7.1. 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (端末モード、IP 固定)

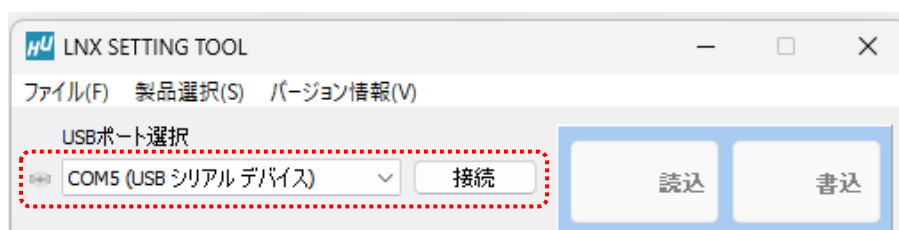
端末モードは、本機が Wi-Fi の端末(子機)となり、Wi-Fi ルータなどのアクセスポイントを経由して接続するモードです。インフラストラクチャーモードともいいます。ここでは、初期設定の状態から下図の構成を例に説明します。※本機には同一セグメント内の 2 つの IP アドレスを割付する必要があります。



1. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver*.*)を開きます。
2. 製品選択の画面で [LNX-015W Wi-Fi to Ethernet コンバータ] を選択し、[OK] をクリックします。



3. USB ポート選択下のリストボックスから本機の USB ポート「COM* (USB シリアルデバイス)」を選択し、[接続] をクリックします (*には数字が入ります)。
※お使いの PC によっては「COM* (ELMO GMAS)」と表示される場合もございます。



4. 基本設定タブにあるアクセスポイントモードを [無効] に設定します。



5. 基本設定タブにある端末モード内の DHCP を [無効]、Wi-Fi 側の IP アドレスを [192.168.0.101] に設定します。

端末モード

☒ 有効 ☐ 無効

DHCP

☐ 有効 ☒ 無効

IPアドレス

192.168.0.101

サブネットマスク

255.255.255.0 (CIDR : /24) ▼

デフォルトゲートウェイ

<None>

プライマリーDNS

<None>

セカンダリーDNS

<None>

6. 接続先設定(端末モード用)タブをクリックし、[検索] をクリックします。検索が完了すると検索結果がリストに表示されます。接続する Wi-Fi ルータの SSID をクリックすると [接続先の SSID(32 文字以内)] 欄に自動的に入力されます。Wi-Fi ルータに設定されているパスワードを入力します。

基本設定 接続先設定(端末モード用) Ethernet / ブリッジ設定

No	SSID	BSSID	Ch	RSSI	Security Suite
5	aterm-371a55-g	10:66:82:29:E4:5E	4	-73	WPA2-CCMP
6	D80F99C8EEB4-2G	D8:0F:99:C8:EE:B6	11	-73	WPA2-CCMP
7	aterm-1d6e21-gw	A6:12:42:8B:F7:B8	1	-74	WEP
8	aterm-371a55-gw	12:66:82:29:E4:5E	4	-74	WEP
9	aterm-1d6e21-g	A4:12:42:8B:F7:B8	1	-75	WPA2-CCMP

検索

Profile 1 Profile 2 Profile 3 Profile 4

接続先のSSID(32文字以内)

aterm-371a55-g

セキュリティ規格 WPA2 ▼

WPA/WPA2

キーの種類

☒ パスフレーズ ☐ 16進数(HEX)

パスワード(63文字以内)

Profile 1削除

7. Ethernet/ブリッジ設定タブをクリックし、Ethernet(LAN)設定内の DHCP クライアントを [無効]、IP アドレスを [192.168.0.102]、ブリッジ設定内の接続対象を [端末]、ネットワークの優先順位内の Ethernet(LAN)を [2] に設定します。ネットワークの優先順位を端末:1、Ethernet(LAN):2 に設定することで IP アドレスのルーティングは端末側が優先されます。

The screenshot shows the 'Ethernet / ブリッジ設定' (Ethernet / Bridge Settings) tab in the LNX Setting Tool. The 'Ethernet(LAN)設定' (Ethernet(LAN) Settings) section on the left has 'DHCP クライアント' (DHCP Client) set to '無効' (Disabled), 'IPアドレス' (IP Address) set to '192.168.0.102', and 'サブネットマスク' (Subnet Mask) set to '255.255.255.0 (CUI DR : /24)'. The 'ブリッジ設定' (Bridge Settings) section on the right has '接続対象' (Connection Target) set to '端末' (Terminal), 'マルチキャスト' (Multicast) set to '無効' (Disabled), and 'IGMP1 IPアドレス' through 'IGMP6 IPアドレス' all set to '<None>'. At the bottom, the 'ネットワークの優先順位' (Network Priority) section shows 'アクセスポイント' (Access Point) as 1, '端末' (Terminal) as 1, and 'Ethernet(LAN)' as 2.

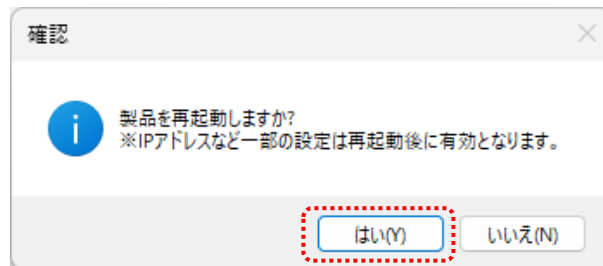
8. [書込] をクリックします。

The screenshot shows the 'LNX SETTING TOOL' window. The 'USBポート選択' (USB Port Selection) section shows 'COM5 (USB シリアル デバイス)' selected. The '読込' (Read) and '書込' (Write) buttons are highlighted with a red dashed box, indicating the next step is to click '書込'.

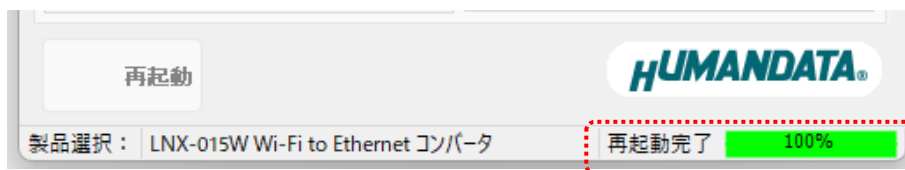
9. 確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。画面右下ステータスバーに「書込中」と表示されます。



10. 書込完了後、製品の再起動確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。



11. 画面右下ステータスバーの「再起動完了」の表示を確認後、本機のアンテナマーク LED が点灯していることを確認します。点灯していれば Wi-Fi ルーターとの接続が確立されていることになります。点灯しない場合は、パスフレーズが正しいか、Wi-Fi ルーター側で MAC アドレスフィルタリングなどのセキュリティ設定がされていないか確認してください。MAC アドレスフィルタリングが設定されている場合は本機の MAC アドレスを Wi-Fi ルーター側に追加してください。



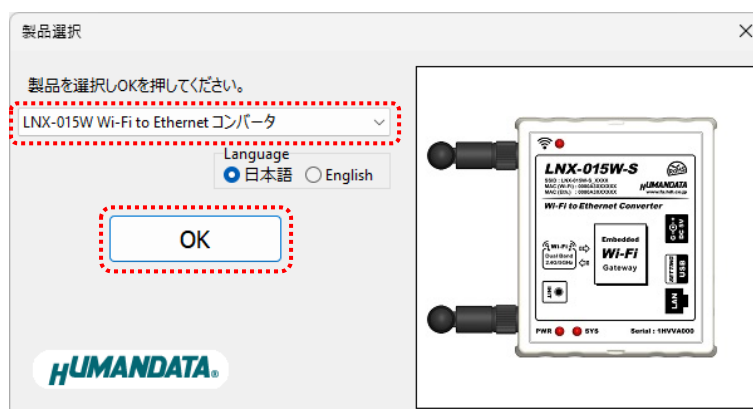
以上で設定が完了です。PC と有線 LAN 対応機器 (IP アドレス 192.168.0.20) 間の疎通を確認します。

7.2. 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (端末モード、IP 自動割付)

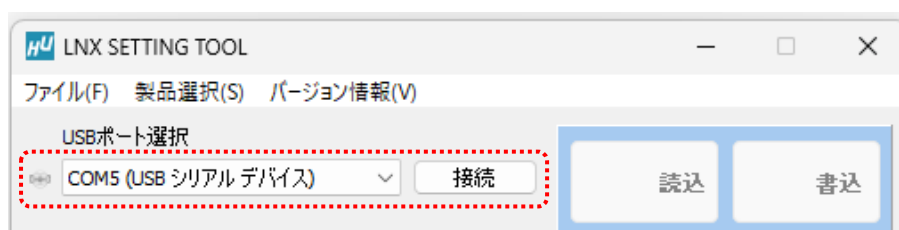
端末モードは、本機が Wi-Fi の端末(子機)となり、Wi-Fi ルータなどのアクセスポイントを経由して接続するモードです。インフラストラクチャーモードともいいます。ここでは、初期設定の状態から下図の構成を例に説明します。※本機には同一セグメント内の 2 つの IP アドレスを割付する必要があります。



1. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver*.*)を開きます。
2. 製品選択の画面で [LNX-015W Wi-Fi to Ethernet コンバータ] を選択し、[OK] をクリックします。



3. USB ポート選択下のリストボックスから本機の USB ポート「COM* (USB シリアルデバイス)」を選択し、[接続] をクリックします (*には数字が入ります)。
※お使いの PC によっては「COM* (ELMO GMAS)」と表示される場合もございます。



4. 基本設定タブにあるアクセスポイントモードを [無効] に設定します。



5. 接続先設定(端末モード用)タブをクリックし、[検索]をクリックします。検索が完了すると検索結果がリストに表示されます。接続する Wi-Fi ルータの SSID をクリックすると [接続先の SSID(32 文字以内)] 欄に自動的に入力されます。Wi-Fi ルータに設定されているパスフレーズを入力します。

No	SSID	BSSID	Ch	RSSI	Security Suite
5	aterm-371a55-g	10:66:82:29:E4:5E	4	-73	WPA2-CCMP
6	D80F99C8EEB4-2G	D8:0F:99:C8:EE:B6	11	-73	WPA2-CCMP
7	aterm-1d6e21-gw	A6:12:42:8B:F7:B8	1	-74	WEP
8	aterm-371a55-gw	12:66:82:29:E4:5E	4	-74	WEP
9	aterm-1d6e21-g	A4:12:42:8B:F7:B8	1	-75	WPA2-CCMP

検索

Profile 1 Profile 2 Profile 3 Profile 4

接続先のSSID(32文字以内)
aterm-371a55-g

セキュリティ規格 WPA2

WPA/WPA2
キーの種類
☒ パスフレーズ ☐ 16進数(HEX)
パスフレーズ(63文字以内)

Profile 削除

6. Ethernet/ブリッジ設定タブをクリックし、Ethernet(LAN)設定内の DHCP クライアントを [無効]、IP アドレスを [10.10.1.1]、ブリッジ設定内の接続対象を [端末]、ネットワークの優先順位内の Ethernet(LAN)を [2] に設定します。ネットワークの優先順位を端末:1、Ethernet(LAN):2 に設定する事で IP アドレスのルーティングは端末側が先に選択されます。

基本設定 接続先設定(端末モード用) Ethernet / ブリッジ設定

Ethernet(LAN)設定

DHCP クライアント
☐ 有効 ☒ 無効

IPアドレス
10.10.1.1

サブネットマスク
255.255.255.0 (CIDR : /24)

デフォルトゲートウェイ
<None>

プライマリDNS
<None>

セカンダリDNS
<None>

DHCP サーバ
☐ 有効 ☒ 無効

DHCP IPアドレスの範囲
最初 <Minimum> 最後 <Maximum>

ブリッジ設定

接続対象
☐ アクセスポイント ☒ 端末

マルチキャスト
☒ 無効 ☐ 有効

IGMP1 IPアドレス
<None>

IGMP2 IPアドレス
<None>

IGMP3 IPアドレス
<None>

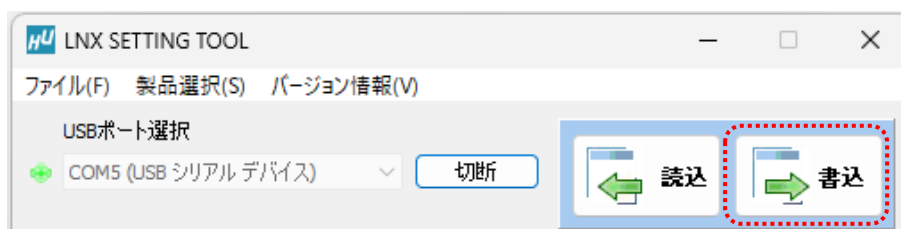
IGMP4 IPアドレス
<None>

IGMP5 IPアドレス
<None>

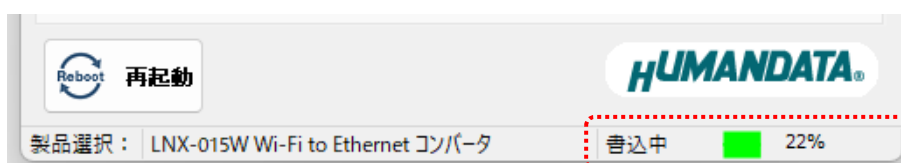
IGMP6 IPアドレス
<None>

ネットワークの優先順位
アクセスポイント 1 端末 1 Ethernet(LAN) 2

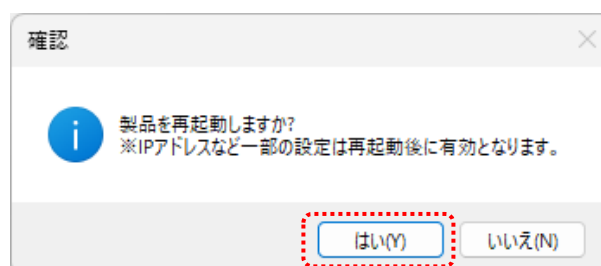
7. [書込] をクリックします。



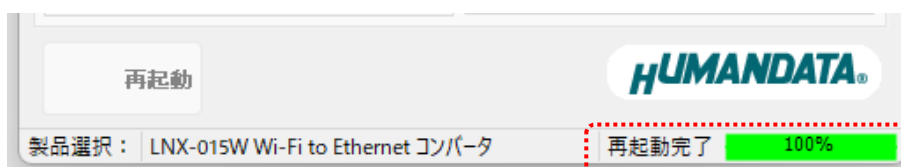
8. 確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。画面右下ステータスバーに「書込中」と表示されます。



9. 書込完了後、製品の再起動確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。



10. 画面右下ステータスバーの「再起動完了」の表示を確認後、本機のアンテナマーク LED が点灯していることを確認します。点灯していれば Wi-Fi ルータとの接続が確立されていることになります。点灯しない場合は、パスフレーズが正しいか、Wi-Fi ルータ側で MAC アドレスフィルタリングなどのセキュリティ設定がされていないか確認してください。MAC アドレスフィルタリングが設定されている場合は本機の MAC アドレスを Wi-Fi ルータ側に追加してください。



以上で設定が完了です。PC と有線 LAN 対応機器 (IP アドレス 自動割付) 間の疎通を確認します。

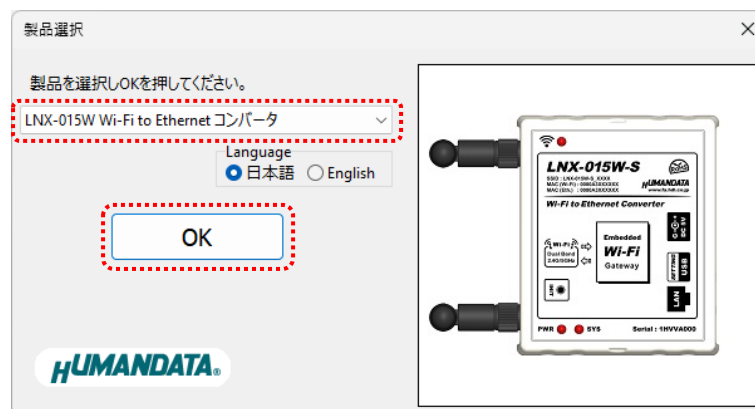
7.3. 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (アクセスポイントモード、IP 固定)

アクセスポイントモードは、PC やタブレットなどが本機内蔵のアクセスポイントに直接接続して使用するモードです。ここでは、初期設定の状態から下図の構成を例に説明します。

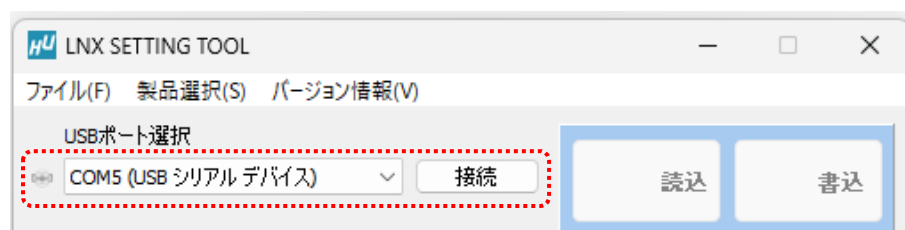
※本機には同一セグメント内の 2 つの IP アドレスを割付する必要があります。



1. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver*.*)を開きます。
2. 製品選択の画面で [LNX-015W Wi-Fi to Ethernet コンバータ] を選択し、[OK] をクリックします。



3. USB ポート選択下のリストボックスから本機の USB ポート「COM* (USB シリアルデバイス)」を選択し、[接続] をクリックします (*には数字が入ります)。
※お使いの PC によっては「COM* (ELMO GMAS)」と表示される場合もございます。



4. 基本設定タブにあるアクセスポイントモード内の IP アドレスを [192.168.0.101]、端末モードを [無効] に設定します。

基本設定 Ethernet / ブリッジ設定

アクセスポイントモード
☒ 有効 ☐ 無効

セキュリティ規格 WPA2 暗号化方式 ☒ CCMP ☐ TKIP

チャンネル選択 自動 Hz SSIDステルス ☒ 無効 ☐ 有効

SSID(32文字以内、空欄時は既定値)

パスワード(63文字以内)
 <Configured>

IPアドレス
 192.168.0.101

サブネットマスク
 255.255.255.0 (CIDR : /24)

端末モード
☐ 有効 ☒ 無効

DHCP
☒ 有効 ☐ 無効

IPアドレス
 <None>

サブネットマスク
 255.255.255.0 (CIDR : /24)

デフォルトゲートウェイ
 <None>

プライマリーDNS
 <None>

セカンダリーDNS
 <None>

5. Ethernet/ブリッジ設定タブをクリックし、Ethernet(LAN)設定内の DHCP クライアントを [無効]、IP アドレスを [192.168.0.102] に設定します。

基本設定 Ethernet / ブリッジ設定

Ethernet(LAN)設定

DHCP クライアント
☐ 有効 ☒ 無効

IPアドレス
 192.168.0.102

サブネットマスク
 255.255.255.0 (CIDR : /24)

デフォルトゲートウェイ
 <None>

ブリッジ設定

接続対象
☒ アクセスポイント ☐ 端末

マルチキャスト
☒ 無効 ☐ 有効

IGMP1 IPアドレス
 <None>

IGMP2 IPアドレス
 <None>

6. [書込] をクリックします。

LNX SETTING TOOL

ファイル(F) 製品選択(S) バージョン情報(V)

USBポート選択

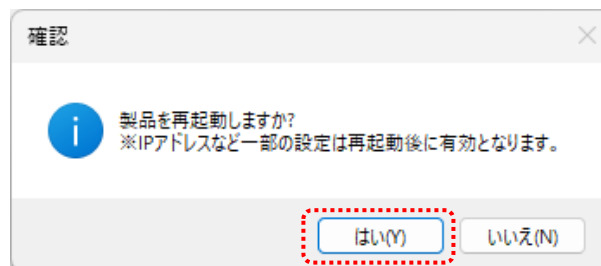
COM5 (USB シリアル デバイス) 切断

読込 書込

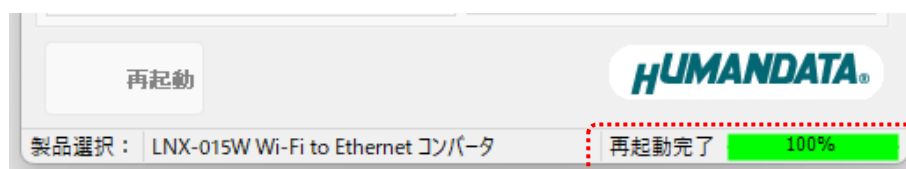
7. 確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。画面右下ステータスバーに「書込中」と表示されます。



8. 書込完了後、製品の再起動確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。



9. 画面右下ステータスバーの「再起動完了」の表示を確認します。



以上で設定が完了です。PC やタブレットなどから本機の SSID に接続後、PC と有線 LAN 対応機器 (IP アドレス 192.168.0.20) 間の疎通を確認します。

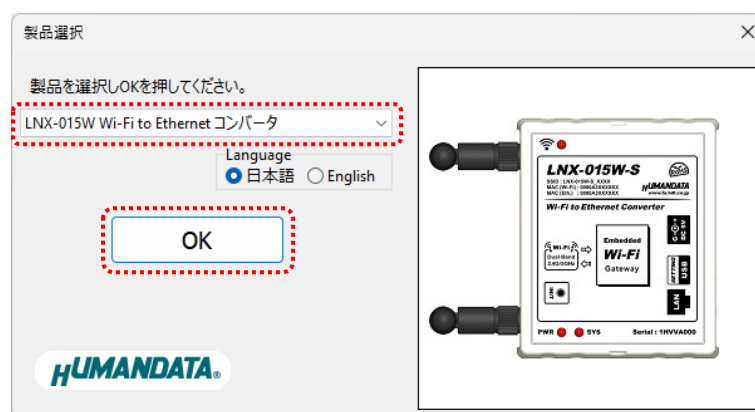
7.4. 有線 LAN 対応機器を Wi-Fi に無線化 (アクセスポイントモード、IP 自動割付)

アクセスポイントモードは、PC やタブレットなどが本機内蔵のアクセスポイントに直接接続して使用するモードです。ここでは、初期設定の状態から下図の構成を例に説明します。

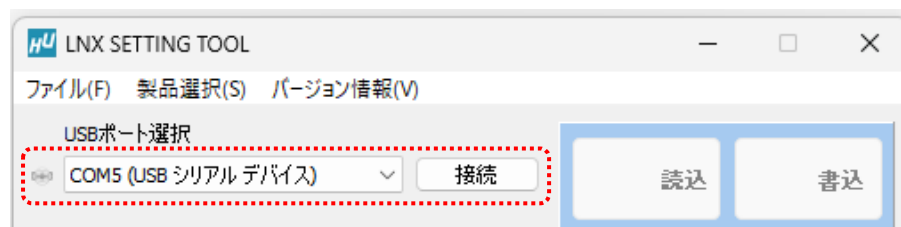
※本機には同一セグメント内の 2 つの IP アドレスを割付する必要があります。



1. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver*.*)を開きます。
2. 製品選択の画面で [LNX-015W Wi-Fi to Ethernet コンバータ] を選択し、[OK] をクリックします。



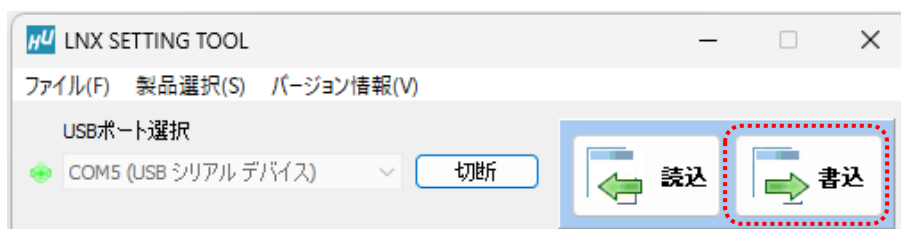
3. USB ポート選択下のリストボックスから本機の USB ポート「COM* (USB シリアルデバイス)」を選択し、[接続] をクリックします (*には数字が入ります)。
※お使いの PC によっては「COM* (ELMO GMAS)」と表示される場合もございます。



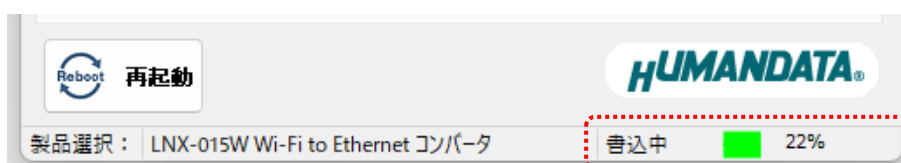
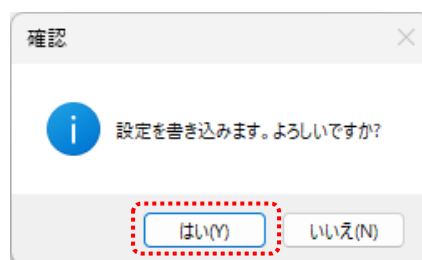
4. 基本設定タブにあるアクセスポイントモード内の IP アドレスを [192.168.0.1]、DHCP IP アドレスの範囲を [192.168.0.2～192.168.0.99]、端末モードを [無効] に設定します。

5. Ethernet/ブリッジ設定タブをクリックし、Ethernet(LAN)設定内の DHCP クライアントを [無効]、IP アドレスを [192.168.0.100]、DHCP IP アドレスの範囲を [192.168.0.101～192.168.0.199] に設定します。

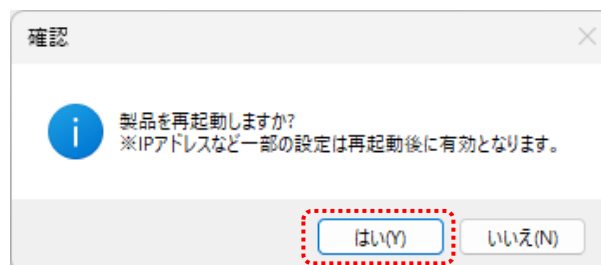
6. [書込] をクリックします。



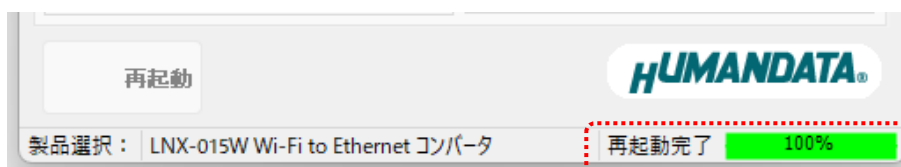
7. 確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。画面右下ステータスバーに「書込中」と表示されます。



8. 書込完了後、製品の再起動確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。



9. 画面右下ステータスバーの「再起動完了」の表示を確認します。



以上で設定が完了です。PC やタブレットなどから本機の SSID に接続後、PC と有線 LAN 対応機器 (IP アドレス 自動割付) 間の疎通を確認します。

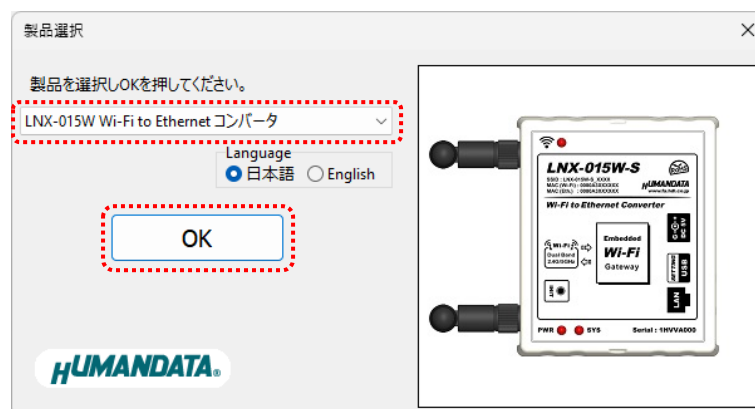
7.5. LNX-015W 2 台を使用した Wi-Fi Ethernet ブリッジ

有線 LAN 対応機器同士の接続を、Wi-Fi によって無線化する構成の設定例です。LNX-015W①はアクセスポイントモードに、LNX-015W②は端末モードに設定します。LNX-015W②は、LNX-015W①が構成するアクセスポイントに接続を試みる動作となります。ここでは、初期設定の状態から下図の構成を例に説明します。

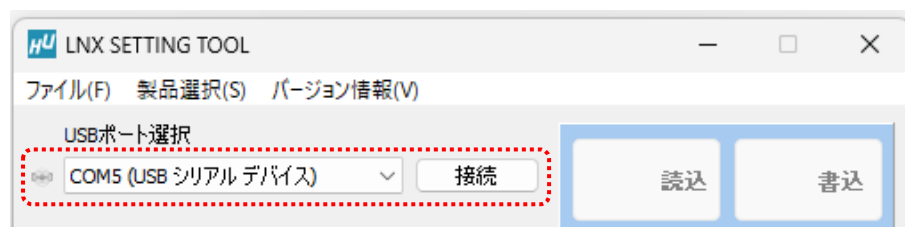


Ⅰ LNX-015W ①側の設定

1. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver*.*)を開きます。
2. 製品選択の画面で [LNX-015W Wi-Fi to Ethernet コンバータ] を選択し、[OK] をクリックします。



3. USB ポート選択下のリストボックスから LNX-015W ①側の USB ポート「COM* (USB シリアルデバイス)」を選択し、[接続] をクリックします (*には数字が入ります)。
※お使いの PC によっては「COM* (ELMO GMAS)」と表示される場合もございます。



4. 基本設定タブにあるアクセスポイントモード内の IP アドレスを [192.168.0.1]、端末モードを [無効] に設定します。

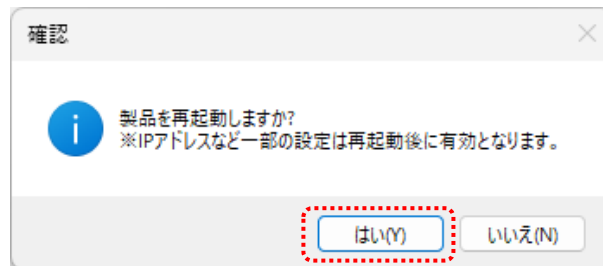
5. Ethernet/ブリッジ設定タブをクリックし、Ethernet(LAN)設定内の DHCP クライアントを [無効]、IP アドレス [192.168.0.2] に設定します。

6. [書込] をクリックします。

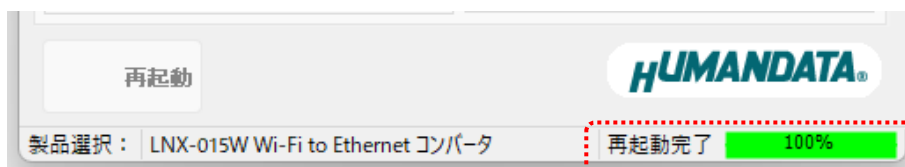
7. 確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。画面右下ステータスバーに「書込中」と表示されます。



8. 書込完了後、製品の再起動確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。

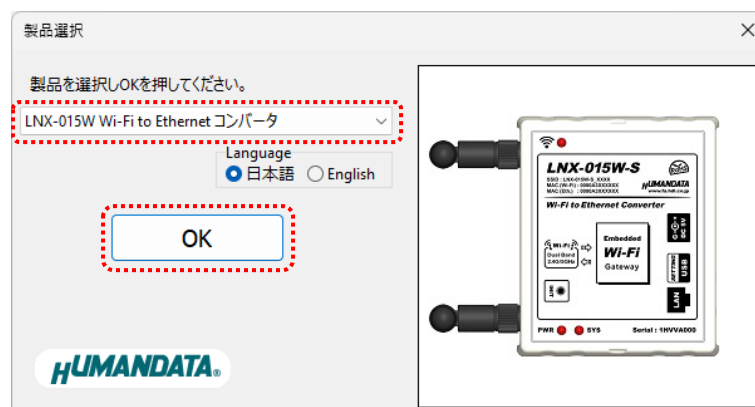


9. 画面右下ステータスバーの「再起動完了」の表示を確認します。

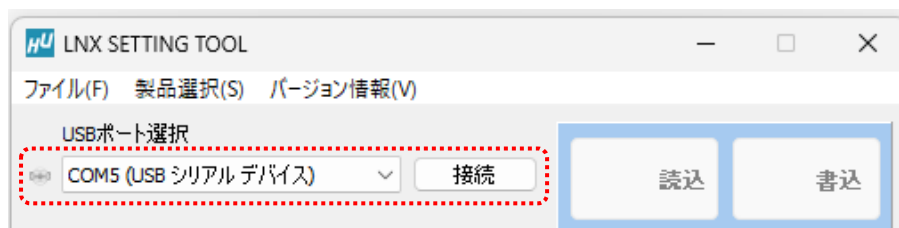


Ⅰ LNX-015W ②側の設定

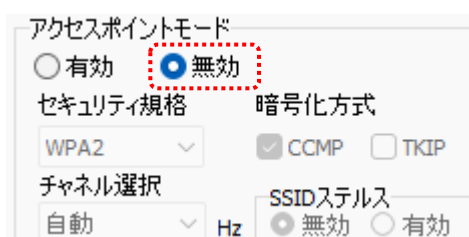
10. LNX シリーズ設定ツール(LNX SETTING TOOL Ver*.*)を開きます。
11. 製品選択の画面で [LNX-015W Wi-Fi to Ethernet コンバータ] を選択し、[OK] をクリックします。



12. USB ポート選択下のリストボックスから LNX-015W ②側の USB ポート「COM* (USB シリアルデバイス)」を選択し、[接続]をクリックします(*には数字が入ります)。
※お使いの PC によっては「COM* (ELMO GMAS)」と表示される場合もございます。



13. 基本設定タブにあるアクセスポイントモードを [無効] に設定します。



14. 基本設定タブにある端末モード内の DHCP を [無効]、Wi-Fi 側の IP アドレスを [192.168.0.3] に設定します。



15. 接続先設定(端末モード用)タブをクリックし、[検索]をクリックします。検索が完了すると検索結果がリストに表示されます。LNX-015W ①側の SSID をクリックしパスフレーズを入力します。パスフレーズの初期値は「PASSWORD」です。

No	SSID	BSSID	Ch	RSSI	Security Suite
1	LNX-015W-24V_A001	C2:80:A3:F1:F4:68	36	-46	WPA2-CCMP
2	aterm-371a55-g	10:66:82:29:E4:5E	4	-69	WPA2-CCMP
3	aterm-371a55-gw	12:66:82:29:E4:5E	4	-70	WEP

検索

Profile 1 Profile 2 Profile 3 Profile 4

接続先のSSID(32文字以内)
LNX-015W-24V_A001

セキュリティ規格 WPA2

WPA/WPA2
キーの種類
☒ パスフレーズ ☐ 16進数(HEX)
パスフレーズ(63文字以内)
PASSWORD

Profile 削除

16. Ethernet/ブリッジ設定タブをクリックし、Ethernet(LAN)設定内の DHCP クライアントを[無効]、IP アドレスを [192.168.0.4]、ブリッジ設定内の接続対象を [端末]、ネットワークの優先順位内の Ethernet(LAN)を [2] に設定します。ネットワークの優先順位を端末:1, Ethernet(LAN):2 に設定する事で IP アドレスのルーティングは端末側が優先されます。

基本設定 接続先設定(端末モード用) Ethernet / ブリッジ設定

Ethernet(LAN)設定

DHCP クライアント
☐ 有効 ☒ 無効

IPアドレス
192.168.0.4

サブネットマスク
255.255.255.0 (CUI DR : /24)

デフォルトゲートウェイ
<None>

プライマリDNS
<None>

セカンダリDNS
<None>

DHCP サーバ
☐ 有効 ☒ 無効

DHCP IPアドレスの範囲
最初 <Minimum> 最後 <Maximum>

ブリッジ設定

接続対象
☐ アクセスポイント ☒ 端末

マルチキャスト
☒ 無効 ☐ 有効

IGMP1 IPアドレス
<None>

IGMP2 IPアドレス
<None>

IGMP3 IPアドレス
<None>

IGMP4 IPアドレス
<None>

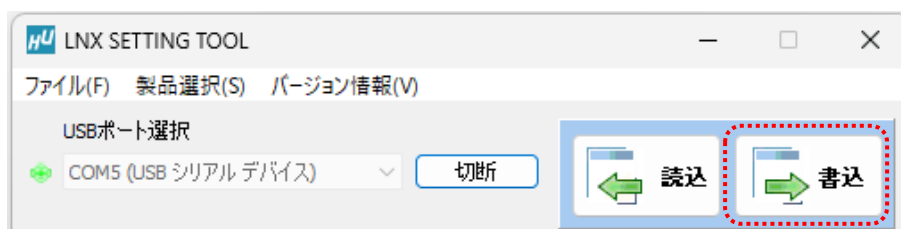
IGMP5 IPアドレス
<None>

IGMP6 IPアドレス
<None>

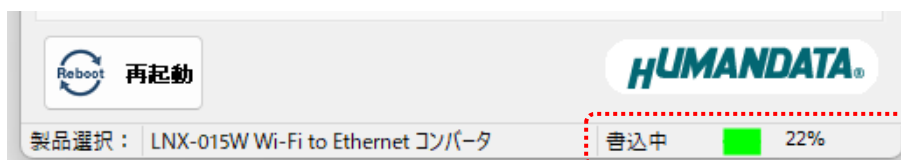
ネットワークの優先順位

アクセスポイント 端末 Ethernet(LAN)
1 1 2

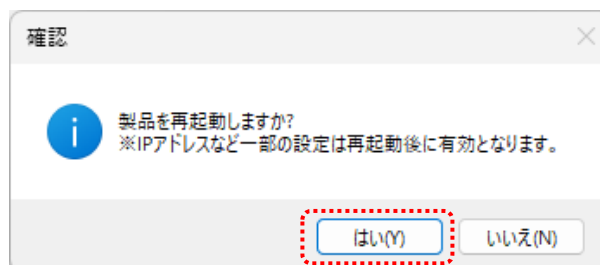
17. [書込] をクリックします。



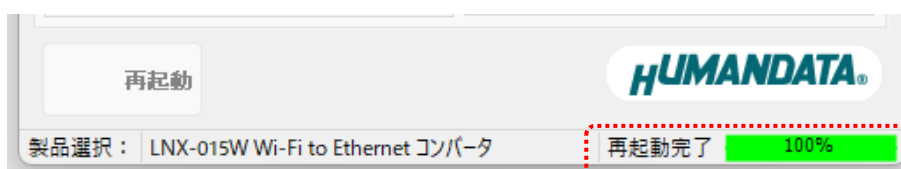
18. 確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。画面右下ステータスバーに「書込中」と表示されます。



19. 書込完了後、製品の再起動確認ダイアログが表示されます。[はい(Y)] をクリックします。



20. 画面右下ステータスバーの「再起動完了」の表示を確認後、本機のアンテナマーク LED が点灯していることを確認します。点灯していれば LNX-015W ①側アクセスポイントとの接続が確立されていることになります。点灯しない場合は、パズフレーズが正しいか確認してください。



以上で設定が完了です。有線 LAN 対応機器間(192.168.0.10 と 192.168.0.20 間)の疎通を確認します。

8. サポートページ

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

<https://www.hdl.co.jp/ftpdata/LNX/LNX-015W/index.html>

<https://www.fa.hdl.co.jp/jp/lrx-info-support.html>

- | LNX シリーズ設定ツール
- | 仮想 COM ポート生成ツール
- | 外形寸法図

...等

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

<https://www3.hdl.co.jp/spc/fa-top.html>

9. 添付資料

- | 外形寸法図
- | AC アダプタ外形寸法図

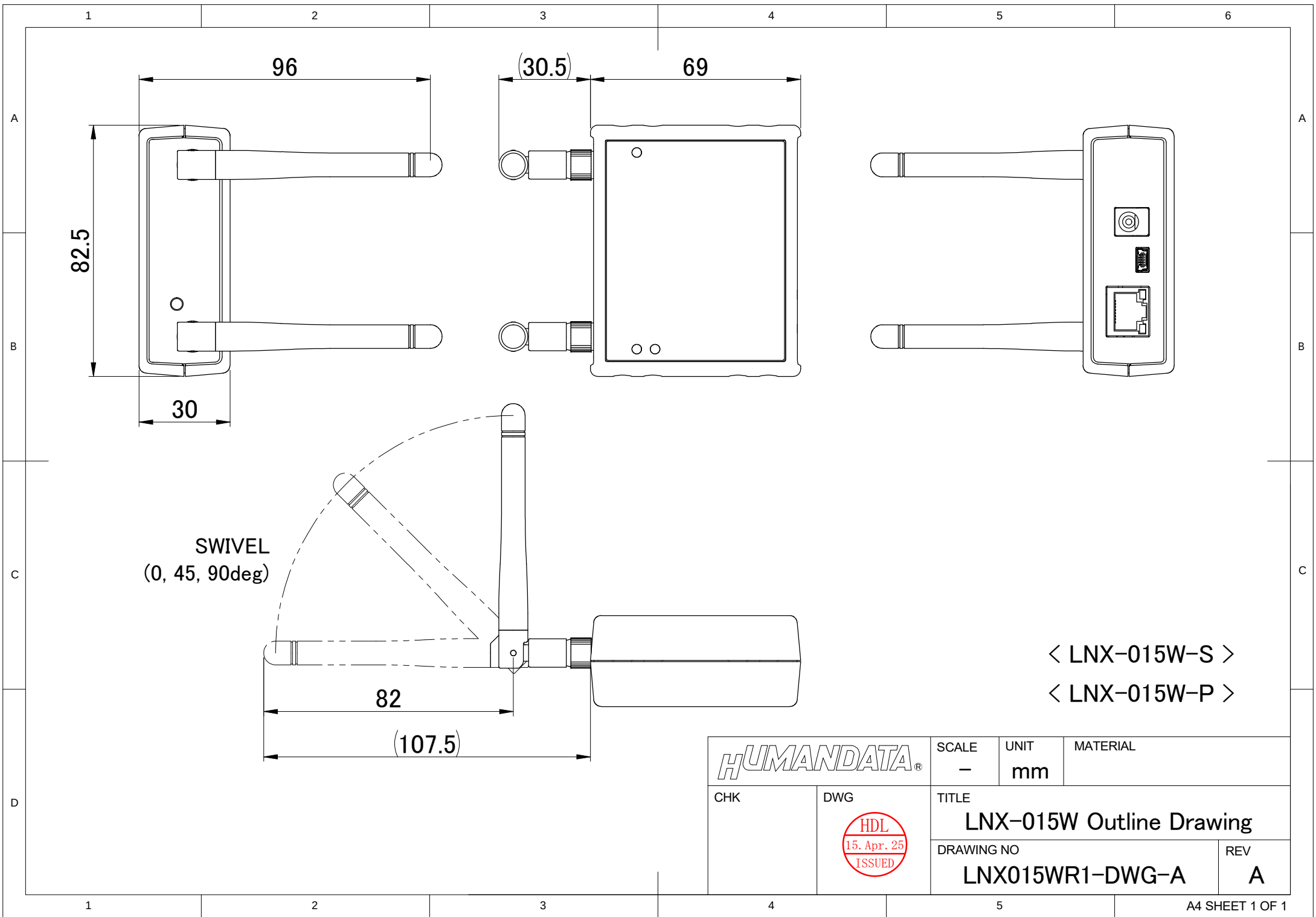
10. お問い合わせについて

お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ホームページに設置のお問い合わせフォームからお問い合わせください。

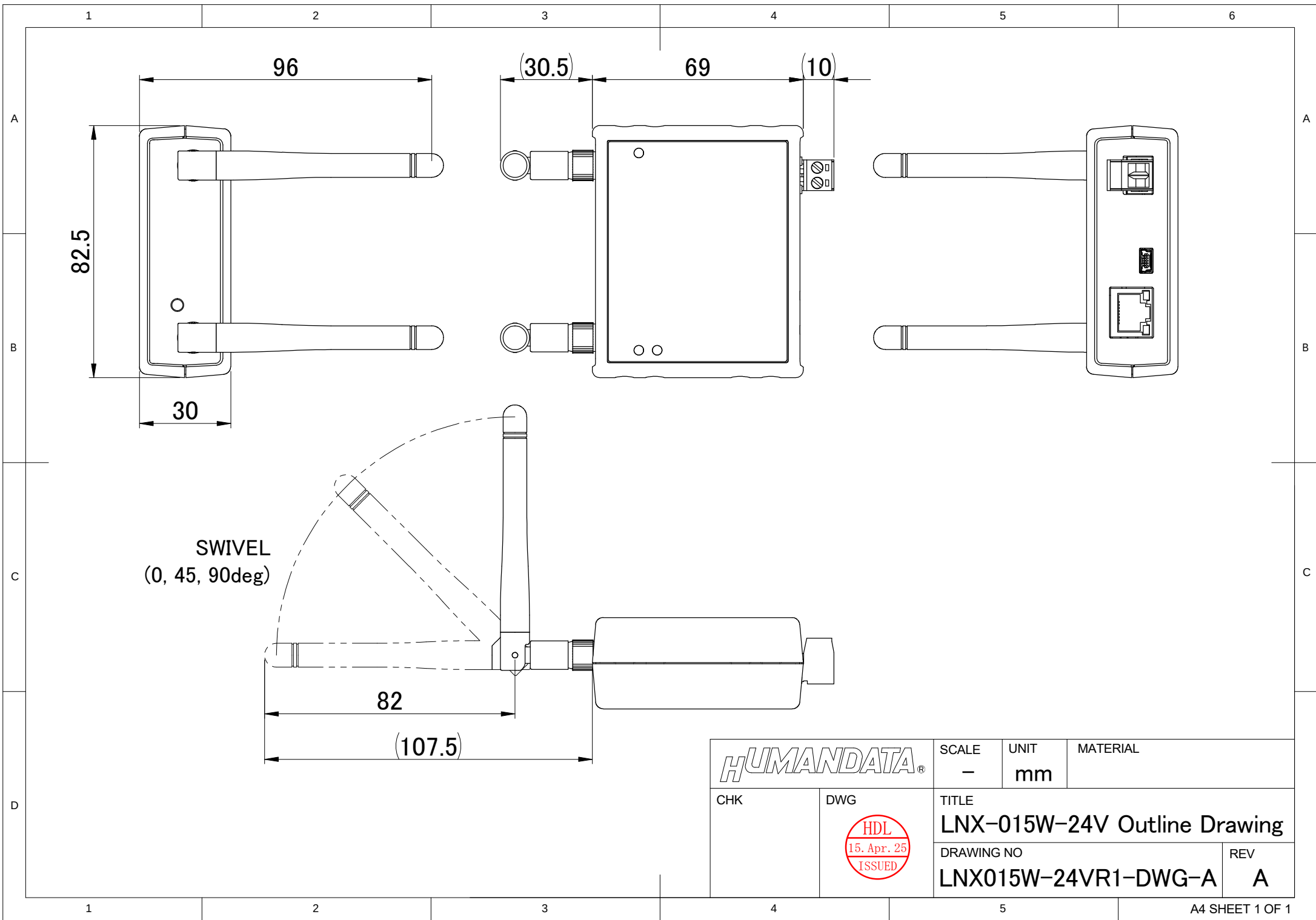
技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。



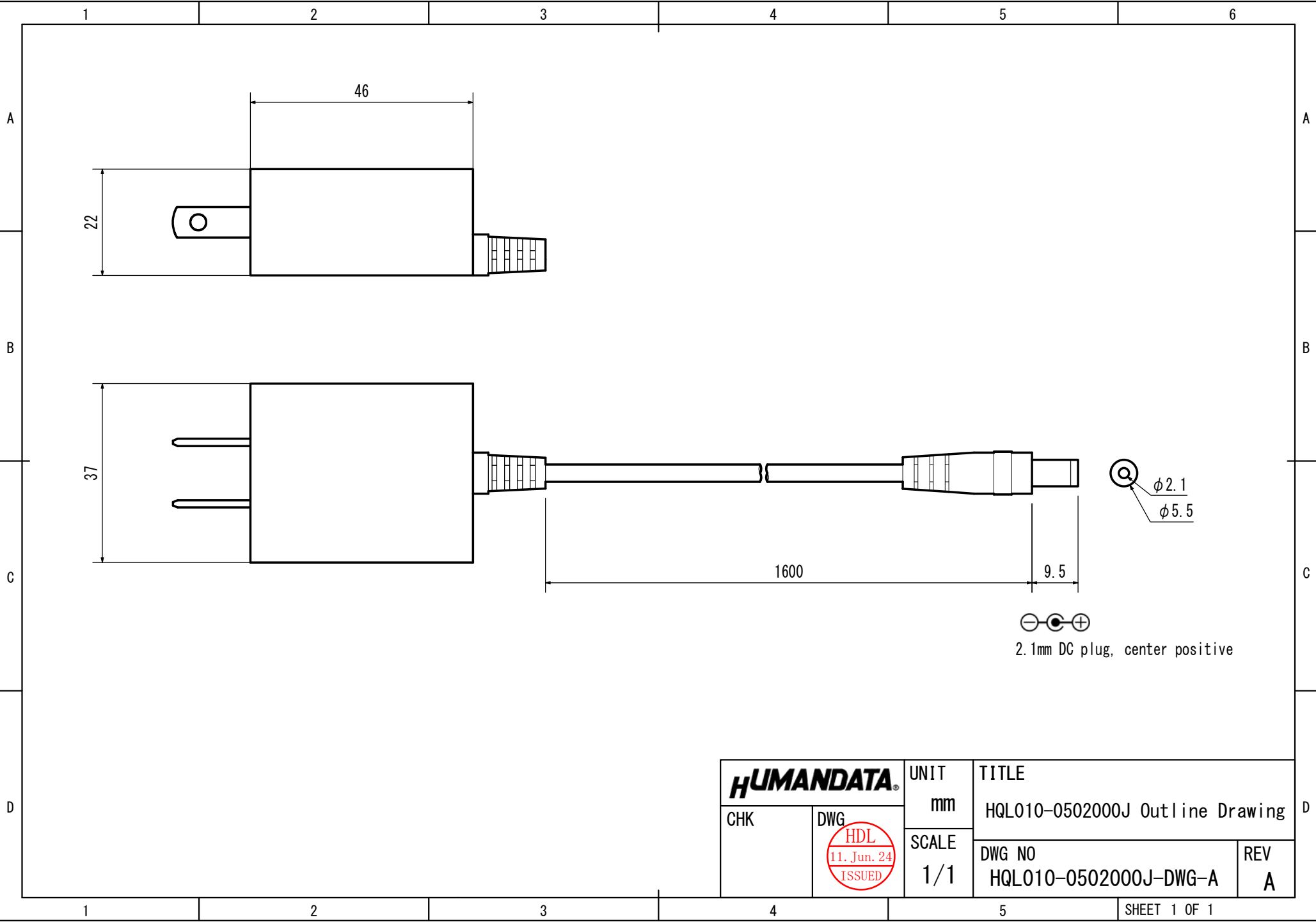
< LNX-015W-S >
< LNX-015W-P >

HUMANDATA®		SCALE —	UNIT mm	MATERIAL	
CHK	DWG	TITLE LNX-015W Outline Drawing			REV
		DRAWING NO LNX015WR1-DWG-A			A





HUMANDATA [®]		SCALE —	UNIT mm	MATERIAL
CHK	DWG	TITLE LNx-015W-24V Outline Drawing		
HDL 15. Apr. 25 ISSUED		DRAWING NO LNx015W-24VR1-DWG-A		REV A



Wi-Fi Ethernet コンバータ

**LNX-015W-S / LNX-015W-P
LNX-015W-24V**

ユーザーズマニュアル

2025/04/18 Ver.1.0

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034
大阪府茨木市中穂積 1-2-10 茨木ビル

TEL 072-620-2002
FAX 072-620-2003
URL <https://www.fa.hdl.co.jp> (Japan)
<https://www.fa.hdl.co.jp/en/> (Global)
